

整理番号	02-1086
区分 (事務局記入欄)	<input checked="" type="checkbox"/> 臨床研究(<input type="checkbox"/> 受託・共同 <input checked="" type="checkbox"/> 院内) <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 医薬品 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input checked="" type="checkbox"/> その他

医学研究に関する情報公開文書

西暦 2026年 4月 14日

研究課題名	増殖糖尿病網膜症を対象とする術後視力予後因子についての後向き観察研究
研究実施期間	開始 西暦 2026年 5月 13日 ~ 終了 西暦 2026年 12月 31日 (予定)
研究の対象となる方 (予定症例数)	2022年4月~2026年3月に当院で増殖糖尿病網膜症に対して硝子体切除術の治療を受けた方 (予定症例数: 80例)
研究の目的・方法	本研究の目的は、増殖糖尿病網膜症(PDR)に対する硝子体切除術後において、光干渉断層計(OCT)により得られる指標(Disorganized Inner Layers:DRIL, Ellipsoid Zone: EZ, 中心網膜厚:CRT)が視力予後および解剖学的復元にどのように寄与するかを明らかにすることである。特に、術後同期の「DRILの復元率」が、最終視力を予測する有効な指標となり得るかを検証する。
研究に用いる試料・情報の種類	基本情報: 生年月、年齢、性別、合併症、糖尿病罹病期間、初診時視力 画像診断: OCTよりDRIL, CRTを測定し、EZの有無を確認する。 手術動画: 増殖膜の有無、範囲、内境界膜を剥離したか 臨床検査: HbA1c, eGFR 等のカルテ情報
問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ・ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 ・また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 <p>地方独立行政法人市立東大阪医療センター 研究責任者: 眼科・副部長 高橋静 住所: 大阪府東大阪市西岩田三丁目4番5号 TEL:06-6781-5101</p>